



2023年7月21日

各 位

会 社 名 株式会社 R E V O L U T I O N  
代 表 者 の 代表取締役社長 ジョン・フー  
役 職 氏 名  
(コード番号 8894 東証スタンダード)  
問 合 せ 先 取 締 役 津野浩志  
電 話 番 号 0 8 3 - 2 2 9 - 8 8 9 4

### 株式会社ルミライズの第三者割当増資引受に関するお知らせ

当社は、本日、株式会社ルミライズ（以下「ルミライズ」といいます。）が実施する第三者割当増資を引き受けること（以下「本件引受」といいます。）を決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 本件引受の目的

当社は、2019年11月より投資事業をスタートさせ、現在まで、合計7社9件の投資案件を実行し、新たな投資先の検討を進めております。

本件は、投資事業の拡大を模索する中で、当社に対し、本件引受に関する打診がありました。日本では、2014年に「再生医療」に関する法律も施行され、「間葉系細胞の安全性」が求められている環境で、海外からも「間葉系細胞」の培養技術は高く評価されています。今後、世界的に成長期待される再生医療事業・細胞培養事業を手掛けるルミライズと当社は、本件引受に関して面談を実施いたしました。

ルミライズは、長年の研究により、間葉系細胞の中の素晴らしい細胞群を「スーパー細胞」と名付けて、新たな治療方法を確立し、その技術を応用した人間と動物の医療貢献が期待されております。本件引受後の資金使途については、①スーパー細胞に関する研究、②スーパー細胞の特許取得、③再生医療の提案・構築・治療方法の立案、④ヒト用スーパー細胞や動物用スーパー細胞の開発製造、⑤現状の研究状況や実験結果等の説明を受け、本件引受が実施されることにより再生医療事業の確立を目指している旨の説明を受けました。

当社は、この面談を踏まえて、本件引受の資金については自己資金により対応が可能であること、本件引受を実施することでルミライズの将来的な企業価値向上が見込まれるため、投資リターンを十分に期待できること等から、経営関与を目的とせず、純投資を目的として、本件引受を実施することを決議いたしました。

#### 2. 本件引受の内容

##### (1) ルミライズの概要

① 商号	株式会社ルミライズ
② 代表者	菅原 広隆
③ 所在地	東京都千代田区丸の内 1-1-3 日本生命丸の内ガーデンタワー3F
④ 設立	令和3年11月24日
⑤ 事業内容	・再生医療事業 ・細胞培養事業
⑥ 資本金	116,500 千円
⑦ 大株主及び持株比率	合同会社トリコロール2 52.16% 菅原広隆 28.45%

## (2) ルミライズ普通株式

① 引受株式	株式会社ルミライズ普通株式 1,200 株
② 1株あたり価額	50,000 円
③ 引受総額	60,000,000 円
④ 所有株式数	異動前：0 株（議決権所有割合：0%） 異動後；1,200 株（議決権所有割合：19.54%）

## (3) 日程

払込期日	2023年7月21日
割当日	2023年7月21日

## 3. 間葉系細胞（mesenchymal stem cells：MSC）とは

骨芽細胞・骨細胞、心筋細胞、軟骨細胞、腱細胞、脂肪細胞などの中胚葉系細胞のみならず、胚葉の異なるグリア細胞や肝細胞へも分化する能力を持つ組織幹細胞です。最も一般的治療は、閉塞性動脈硬化症や熱傷の治療以外に、脳梗塞、脊髄損傷、心筋梗塞、肝硬変、変形性関節症など、あらゆる疾患に対して、幹細胞を用いた再生医療が人を対象にした治療法として実施されています。

胚性幹細胞（ES細胞）のような倫理的問題はほとんどなく、人工多能性幹細胞（iPS細胞）のように遺伝子導入する必要もありません。このため、移植時の安全性の点でも優れており、取り扱いが容易なことから、人間と動物の医療において多くの臨床応用が認められるようになってきています。

## 4. 今後の見通し

本件引受が当期の業績に与える影響は軽微と見込んでおります。なお、純投資として投資を行い、中長期的な保有を考えております。

以 上